



2学期の振り返り

2学期は授業日数81日、修学旅行や自然教室など各学年で行事に取り組みながら、お客様に授業公開する機会も多く、その中で力をつけ成長した子供たちでした。特に授業では、相手のことを大切にして聴く態度が身につく、安心して話合いができる雰囲気などのクラスにも見られました。本年度の重点目標「伝え合い 認め合おう」の実現のため、意図的に授業で子供たちの話合いの場をつくり、伝える練習もしてきました、子供たちの姿にその成果が見られます。学校を訪問した方は、どの方も子供たちの授業に向かう姿勢を高く評価してくれました。今後はさらに、仲間と共に子供たちの手で学びを創り出すことを目指していきたいと思えます。



各行事においても子供たちは大きく成長しました。1年生は、漢字も学習するようになり、言語環境が豊かになりました。生活科でつくったおもちゃを使って「おもちゃらんど」にこども園の子供たちを招待し、お兄さんお姉さんとして張り切って遊び方の説明をしていました。2年生は、乗り物探検で掛川に行きました。少し世界が広がりました。クラスの話合いもルールを意識してできるようになりました。3年生は、スーパー見学や地域の探索で自分たちが生活している地域やお店に様々な工夫があることを知りました。4年生は、学校代表として市音楽発表会で合唱を披露しました。ステージの上でも練習の成果を発揮することができました。大きな自信になりました。5年生は、自然教室で、厳しさに耐え、班で協力してやり抜くことの大切さを学びました。時間を見て自分たちで行動できました。リーダーとしての自覚が生まれました。6年生は、修学旅行でマナーの大切さや人に親切にすることの大切さを実感しました。6年間のまとめの時期をいよいよ迎えます。



これらの貴重な経験は、3学期そして次年度へ子供の成長した姿として見られると思えます。

児童の活躍

第38回御前崎市黒潮杯バレーボール大会が12月8日、市内の小学校体育館を会場に開かれました。本校2年生大石結士（ゆいと）さんの所属する黒潮キッズが男子の部で優勝しました。大会は子供たちが主体となって運営し、高学年の女子も、試合だけでなく司会やあいさつでも活躍していました。

